

[A7] The foundation of electricity "One Step on Electro-Technology" 2013,

第7回電気技術顕彰「でんきの礎^{いんげん}」として6件を顕彰
～3月19日に授与式を挙⾏～

平成26年2月
一般社団法人 電気学会
会長 日高 邦彦

「でんきの礎^{*1}」(One Step on Electro-Technology)は「社会生活に大きく貢献した電気技術」の功績を称え、その価値を多くの人に知ってもらい、電気技術への関心を持ってもらうことを目的に、技術史的価値、社会的価値、あるいは学術的・教育的価値のいずれかを有する約25年以上経過した電気技術の業績を顕彰^{*2}するもので、平成20年の創立120周年記念事業の一環として制度化しました。

(^{*1}: カテゴリーとして『モノ』『場所』『こと』『人』の4つを設定 ^{*2}: 「顕彰」とは「優れた功績・善行などを称え、広く世間に知らせること」)

第1回では「秋葉原(秋葉原駅周辺の電気街)」などの10件(16顕彰先)、第2回では「電気釜」などの5件(8顕彰先)、第3回では「ウォークマン」などの4件(6顕彰先)、第4回では「高柳健次郎と全電子式テレビジョン」などの6件(7顕彰先)、第5回では「PC-9800シリーズ」などの5件(5顕彰先)、第6回では「NC装置(数値制御装置)」などの11件(13顕彰先)を顕彰し、第7回にあたる今年(平成26年)は次の6件(7顕彰先)を「でんきの礎」として決定いたしました。

(顕彰名称50音順)

顕 彰 名 称	顕 彰 先
魚群探知機	古野電気株式会社
全熱交換形換気機器 ロスナイ	三菱電機株式会社
電子制御モータを生んだ高感度 InSb 薄膜ホール素子	旭化成株式会社
pin ダイオードと静電誘導トランジスタ・サイリスタ	東北大学
郵便物自動処理システム	株式会社東芝 郵政博物館
ラップトップPC T1100	株式会社東芝

Honored 6 awards as the 7th Electrical Technology Award " One Step on Electro-Technology"
Award ceremony on March 19, 2014

The Institute of Electrical Engineers of Japan (IEEJ)

Title: Highly sensitive InSb thin film Hall element with electronically controlled motor

Recipients: Asahi Kasei Corporation

- **Awarding Organization:** The Institute of Electrical Engineers of Japan (IEEJ)
- **Recipients:** Asahi Kasei Corporation
- **Citation:** Asahi Kasei was awarded for its development and commercialization of Thin-Film Indium Antimonide (InSb) Hall Elements in 1983. This innovation revolutionized magnetic sensing technology, enabling the widespread adoption of brushless DC motors and laying the foundation for electronic control in consumer electronics, computing, and automotive systems
- **Purpose:**
The "One Step on Electro-Technology" honors the achievements of electrical

technology that have made a great contribution to social life, and the achievements of electrical technology that has either historical technical value, social value, or academic and educational value for more than 25 years with the aim of widely disseminating its value to the world, making many people aware of the wonders and interests of electrical technology, and contributing to the development of electrical technology in the future.

- **Value of the Award:**

The award signifies official recognition by a global technical organization of a This award is given to achievements with technical and social impact that can be recognized as milestones in electrical technology by the Institute of Electrical Engineers of Japan, that is an official recognition by Japan's leading academic organizations.

[A7]でんきの礎（One Step on Electro-Technology）2013 年受賞

[26_01cover1](#)

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/30-foundation/data07/press/press7-all.pdf>

授与者：電気学会

受賞者：旭化成株式会社

表彰名：電気の礎（One Step on Electro-Technology）賞

表彰対象となった業績

旭化成が受賞した理由は、1983 年に商業化された「薄膜 InSb ホール素子（Thin-Film Indium Antimonide Hall Elements）」の開発と量産化によるものです。これにより、磁気センサ技術が飛躍的に進化し、ブラシレス DC モーターの普及を支え、家電・情報機器・自動車分野における電子制御技術の基盤を築きました。

表彰の趣旨

「でんきの礎」は「社会生活に大きく貢献した電気技術」の功績を称え、その価値を広く世の中に周知して多くの人々に電気技術の素晴らしさ、面白さを知ってもらい、今後の電気技術の発展に寄与することを目的に、技術史的価値、社会的価値、学術的・教育的価値のいずれかを有する約 25 年以上経過した電気技術の業績を顕彰するものです。

賞の価値

この賞は電気学会から電気技術のマイルストーンとして認定しうる技術的・社会的インパクトを持つ業績に対して贈られるものであり、日本の代表的な学術団体による公式な評価を意味します。
